

# 平成31年度「燃ゆる感動かごしま国体」に向けた競技力向上対策事業 (国体候補選手強化事業) 実施要項

## 1 目的

2020年に本県で開催の第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」に向けた競技力向上対策事業として、入賞を狙える国体候補選手を対象に戦術を含めたレベルアップを図る。

## 2 主催

鹿児島県

## 3 主管

各競技団体（国体実施41競技）

## 4 事業内容

### (1) 対象者

「燃ゆる感動かごしま国体」で入賞を狙える選手

### (2) 内容

- ア 県内外における強化合宿・練習会等
- イ 県内における県外強豪チーム・選手との練習試合等
- ウ 鹿屋体育大学との連携（スポーツパフォーマンス研究棟等の活用等）

### (3) 実施期間

平成31年4月～令和2年2月（※ 原則2月までとするが、事業実施計画書提出時に競技力向上対策課が認めた場合は3月まで実施できる。）

## 5 対象経費

費目	内容
報償費	講師謝金
旅費	強化合宿等に参加する講師及び監督・選手の交通費・宿泊費
需用費	事業に必要な消耗品及び印刷製本費、使用競技用具の修繕費、借上車両等の燃料費
役務費	通信運搬費（郵便料、切手代、競技用具運搬料）、鹿屋体育大学で行う競技力分析等に係る手数料
使用料・賃借料	会場使用料、器具借上料、車両等借上料
負担金	大会参加料
競技用具整備費	競技用具整備費（強化に特に必要と認められる用具に限る。）

## 6 補助金の申請及び実施報告

- (1) 各競技団体会長は、補助金交付申請書（第1号様式の3）、事業実施計画書（第2号様式の3-①）、収支予算書（第3号様式の3-①）を4月12日（金）までに国体・全国障害者スポーツ大会局競技力向上対策課長宛て提出する。
- (2) 補助金概算払申請書（第15号様式）及び補助金交付請求書（第14号様式）については、交付決定後、適当な時期に国体・全国障害者スポーツ大会局競技力向上対策課長宛て提出する。
- (3) 事業が終了したときは、実績報告書（第11号様式の3）、事業実施報告書（第2号様式の3-③）、収支精算書（第12号様式の3）を速やかに国体・全国障害者スポーツ大会局競技力向上対策課長宛て提出する。

## 7 国体・全国障害者スポーツ大会局競技力向上対策課との協議事項

- (1) この要項の定めるところによるもの以外は、国体・全国障害者スポーツ大会局競技力向上対策課と協議する。
- (2) 事業の内容を変更又は中止しようとするときは、国体・全国障害者スポーツ大会局競技力向上対策課と協議するものとする。  
なお、事業の全部又は一部を実施できなかったとき及び目的以外に使用したときは、補助金の全額又は一部を返還させることがある。
- (3) 競技用具整備費の執行については、国体・全国障害者スポーツ大会局競技力向上対策課と協議すること。